

**令和5年度  
事業報告**

**社会福祉法人 津市社会福祉協議会**

# 目 次

■ はじめに	1
■ 重点目標	2
■ 事業報告	
I 法人運営事業	
1 円滑な法人運営	3
2 人材育成	5
3 第2次発展・強化計画の推進	7
4 情報公開の実施状況	7
5 広報・啓発の充実	7
II 地域福祉事業	
1 地域福祉推進体制の強化	8
2 第3次津市地域福祉活動計画の推進	8
3 小地域福祉活動事業の推進	9
4 地域福祉教育推進事業	14
5 津市ボランティアセンターの運営	16
6 一般介護予防事業	19
7 地域福祉推進事業	19
8 福祉団体等への支援	22
9 管理運営事業	23
III 生活支援事業	
1 日常生活自立支援事業	24
2 生活困窮者自立相談支援事業	25
3 生活困窮者家計改善支援事業	32
4 成年後見サポートセンター事業	32
5 生活福祉資金貸付事業	33
6 生活困窮者対策支援事業	35
IV 介護サービス事業	
1 介護保険サービス	35
2 障がい福祉サービス	36
3 地域包括支援センター事業	37
4 要介護認定調査事業	38
V 収益事業	
1 自動販売機の設置	39
巻末資料	40

## はじめに

少子高齢化が進み、単身世帯が増加する中、地域の繋がり希薄化や生活課題の複雑・多様化が進んでいます。

また、長きにわたり続いた新型コロナウイルス感染症は、令和5年5月8日から、感染症法上での位置づけが、2類相当から5類になりました。社会のさまざまな分野で、感染拡大以前の日常に戻そうという動きとなり、地域活動も様々な変化が現れてきました。

そのような中、令和5年度も「第3次津市地域福祉活動計画」に基づき「ささえあい ともに生きる 地域づくり」の実現に向け、地域住民、地区社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、福祉関係団体等と連携・協働し、各種事業に取り組みました。地域の見守り体制の充実や、生活相談に対応し、ファンドレイジングの推進については、社会課題についての検討を行い、実践に向けた準備を行いました。

そして、経営基盤の強化と事業の充実を図るため、令和3年度に策定した「経営改善等に関する方針」に基づき、津市と補助金・委託金についての協議や、不採算事業の廃止等を行い、経営改善に取り組みました。

以下、令和5年度の事業計画に掲げた重点目標の推進状況や事業区分ごとの取組みについて報告します。

## 重点目標

### 1 経営基盤の強化

安定的かつ効果的な地域福祉の推進と持続可能な経営基盤の構築を図るため、「経営改善等に関する方針」に基づき、職員の定数管理や、財務体質の改善・事業改革（津市との補助金・委託金適正化に向けての協議、社会福祉基金による団体助成事業の見直し、不採算事業の見直し等）、また業務の効率化・事務費の精査等、各種の経営改善に係る取組みを進めました。

### 2 地域の見守り体制の充実

社会情勢の変容とともに人と人との繋がり希薄化による孤立等の懸念に対し、誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指し、早期発見・早期対応のための見守り活動の充実に向け、福祉団体や関係機関等の多様な主体と連携を図り、「見守り・つながりガイドブック」等を活用しながら、それぞれの地域性に応じた見守り活動の推進に取り組みました。

また、研修会や地域の集まり等の機会を通じ「見守り活動」の重要性を発信することで、それぞれの地域における見守り活動について話し合う場が増えてきました。

### 3 地域福祉教育の推進

住民自身が地域福祉の支え手・担い手となるような地域づくりに向け、住民一人ひとりが地域の福祉課題を知り、課題解決に向けて学び合うための福祉教育を推進しました。

特に、子どもを対象とした取組みとして、津市内全域における福祉協力校の指定や福祉出前講座等の実施により、各学校における福祉教育の充実に努めました。

また、地域においてはボランティア団体等と連携した子ども向け福祉活動体験会や福祉協力校教員向け研修会の開催等、地域に根差した福祉教育に取り組みました。

### 4 相談支援体制の充実

高齢者や障がい者、生活困窮者等の様々な福祉課題・生活課題に対応し、地域住民の生活を支えるため、保健・医療・福祉・法律等の専門機関等、また地域の福祉団体等と連携・協働し、課題解決に繋がる支援に努めました。

また、ケース検討会議や各種研修等への参加を積極的に行うことで、相談支援体制の強化と専門性の向上を図りました。

## 事業報告

# I 法人運営事業

## 1 円滑な法人運営【重点目標1関係】

法人の意思決定や合意形成の場として、理事会・評議員会をはじめ、各種会議を開催して協議・決定を行うとともに、試験的にテレビ会議の導入にも着手し、円滑な法人運営に努めました。

また、法令等の改正に対応した本会規程等の改正を行い、その他の規程等についても適宜見直しを行うことにより、法令遵守に努めました。

財務面においては、恒常的に発生している経営赤字状態からの早期脱却を図るため、経営の基本的な方針の見直しを行い、本会の主な財政援助元である津市との協議に臨みました。昨年度に引き続き、協議において「人事・経営管理に関する事項」、「職員定数管理」、「組織の活性化」、「財務体質の改善、事業改革」といった法人構造の抜本的な見直しに係る項目の洗出しと改善のための推進を行った結果、赤字改善に係る課題点を津市と共有することができ、受託事業に係る算定根拠の見直し等を実施していただくことができました。次年度以降についても、引き続き、津市をはじめとする関係機関と、財務状況の改善へ向けた協議を継続していきます。

### (1) 理事会・評議員会等の開催

法人としての意思決定や合意形成の場としての理事会及び評議員会等の開催により、法人の業務執行に関する事項を協議・決定しました。

#### ア 理事会の開催

回数	開催日	開催場所
第1回	6月9日(金)	津センターパレス
第2回	6月26日(月)	津センターパレス
第3回	9月8日(金)	津センターパレス
第4回	12月12日(火)	津センターパレス
第5回	3月14日(木)	津センターパレス

※各理事会の審議事項及び出席者数は、巻末資料のとおりです。(P40～42)

#### イ 評議員会の開催

回数	開催日	開催場所
第1回	6月26日(月)	津センターパレス
第2回	9月21日(木)	津センターパレス
第3回	12月25日(月)	津センターパレス
第4回	3月22日(金)	津センターパレス

※各評議員会の審議事項及び出席者数は、巻末資料のとおりです。(P42～43)

ウ 評議員選任・解任委員会の開催

回数	開催日	開催場所	審議事項
第1回	6月21日(水)	津センターパレス	・社会福祉法人津市社会福祉協議会 評議員の選任について

エ 監事会、内部監査の開催

監査名	開催日	開催場所	監査事項
監事監査	5月18日(木)	津センターパレス	・令和4年度事業及び会計決算の監査について

(2) 財政の健全化【重点目標1関係】

ア 会員の加入促進による自主財源の確保

貴重な自主財源である会費について、関係事業者及び各種福祉団体に対し、会員募集のチラシを刷新して配布する等、積極的に周知・依頼を行い、加入促進を図ることで、前年対比で会員数は増加となりました。個人、団体等を合わせ657件(前年度実績590件)の賛同を得て、会費納入金額は1,391,000円(前年度実績1,309,000円)であり、小地域福祉活動支援事業、外出支援サービス事業、地域福祉活動計画推進及びボランティアセンター事業等の財源に活用しました。

	件数	金額
個人	458件	555,000円
団体・法人	199件	836,000円
合計	657件	1,391,000円

イ 各種基金・積立資産の安全な運用

津市社会福祉協議会資金管理及び運用基準に基づき、大口定期貯金及び地方債等により、元本保証性を最優先とした資産運用に努めました。

ウ ファンドレイジングの推進

公的財源では対応が困難な生活課題等、社会課題の解決に向けて挑戦する組織に発展させると同時に、幅広い支援を得て必要な財源を獲得していくための検討・準備を行いました。

(ア) 社会課題・長期の解決目標の設定

解決に向けて挑戦する社会課題の検討を行い、重点的に取り組む10の社会課題及び長期の解決目標を設定しました。

社会課題	長期の解決目標
生活困窮者	誰もが衣食住等の生活が守られ、誰もが生活困窮状態から脱却できる社会の実現
子どもの貧困	どのような環境に生まれ育っても、全ての子どもが食事や教育、生活必需品、医療、愛情、体験など「育つために当たり前にあるべき環境」が得られ、貧困の連鎖を断ち切ることが

	できる社会の実現
孤独・孤立	孤独・孤立を防ぎ、新たな「つながり」が生まれる社会の実現
災害	災害時における要配慮者の「逃げ遅れゼロ」と被災者の「早期生活再建」
認知症の人の生活問題	認知症の人が抱える「生活の困りごと」の減少
親亡き後問題	障がい者とその家族が「親亡き後」を安心して迎えられる社会の実現
過酷な介護	過酷な介護による負担を抱える人をなくす
買い物難民	買い物難民ゼロ社会の実現
住まいの確保	高齢・障がい・貧困・国籍・LGBT等により「住まいを確保できない人」をなくす
おひとりさまの終活	本人が望む人生のエンディングを迎えられる社会の実現

(イ) 社会課題解決計画の作成

「災害」「子どもの貧困」「生活困窮者」「住まいの確保」の社会課題について、長期の解決目標から遡って解決策を考え、社会課題を解決に導く計画の作成に取り組みました。

## 2 人材育成【重点目標1関係】

階層別研修については、令和5年度職員研修年間計画に基づき、入社後5年未満の職員と昇格した職員に対する研修として、内部研修及び三重県社会福祉協議会の実施するキャリアパス対応生涯研修に参加し、職員の資質向上に努めました。

専門研修については、新型コロナウイルスの影響により近年オンライン研修で実施していましたが、令和5年度は参加者が集まって研修を行ったことでグループ討議を行うことができました。

また、新型コロナウイルスの影響により中止していた普通救命講習を実施することができました。

### ア 階層別研修

研修名	開催日	開催場所	内容、参加者数
新任職員研修	4月3日(月) ～5日(水)	津センターパレス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就業心得、組織体制等について</li> <li>・会計の概要と予算管理について</li> <li>・地域福祉事業について</li> <li>・生活支援事業について</li> <li>・介護保険サービス事業について</li> </ul> 内部講師：総務課・地域福祉課・生活支援課・介護サービス課職員 (参加者数：職員2人)

	4月7日(金)	オンライン開催	・新入社員基礎研修 講師：百五総合研究所講師 (参加者数：職員2人)
	8月30日(水)	三重県人権センター	三重県人権センター常設展示業務専門員による説明他 (参加者数：職員2人)
	11月21日(火)	津市サンヒルズ安濃	・テーマ「つながり」 内部講師：主事4年目職員 (参加者数：職員2人)
一般職員 研修A (主事A)	10月23日(月)	津市久居総合福祉会館	・職員としての基本姿勢について 内部講師：総務課長 (参加者数：職員2人)
一般職員 研修A (主事B)	8月28日(月)	津センターパレス	上記11月21日(火)の新任職員研修の講師を務める。 (参加者数：職員7人)
一般職員 研修A	11月1日(水) ～2日(木) 又は 11月29日(水) ～30日(木)	三重県社会福祉会館	・三重県社会福祉協議会のキャリアパス対応生涯研修課程「初任者コース」を受講 (参加者数：職員3人)
一般職員 研修B	9月12日(火) ～13日(水) 又は 9月28日(木) ～29日(金) 又は 10月12日(木) ～13日(金)	三重県社会福祉会館	・三重県社会福祉協議会のキャリアパス対応生涯研修課程「中堅職員コース」を受講 (参加者数：職員5人)
一般職員 研修C	7月20日(木) ～21日(金) 又は 7月26日(水) ～27日(木) 又は 8月9日(水) ～10日(木)	三重県社会福祉会館	・三重県社会福祉協議会のキャリアパス対応生涯研修課程「チームリーダーコース」を受講 (参加者数：職員6人)
一般職員 研修D	1月30日(火) ～31日(水)	オンライン開催	・三重県社会福祉協議会のキャリアパス対応生涯研修課程「管理職員コース」を受講 (参加者数：職員3人)



#### イ 専門研修

研修名	開催日	開催場所	内容、参加者数
専門研修	5月29日(月)	津市サンヒルズ安濃	・人事考課の基礎知識 ・考課事例を用いたグループワーク 講師：ディパワー 大地勉氏 (参加者数：職員25人)

#### ウ その他の研修

研修名	開催日	開催場所	内容、参加者数
普通救命講習	11月9日(木) 11月17日(金) 11月28日(火) 12月11日(月)	津市久居消防署	・応急手当、心肺蘇生法及び自動体外式除細動器(AED)使用方法について (参加者数：職員77人)
安全運転講習	9月25日(月)	津センターパレス及びオンライン開催	・安全運転に関する講話及び制度改正について (参加者数：職員11人) ※その後、各部署にて伝達研修を実施

### 3 第2次発展・強化計画の推進【重点目標1関係】

第3次津市地域福祉活動計画を人材・財源等の面から支援(バックアップ)する発展・強化計画について、目標の達成に向け取り組みました。

策定項目ごとの取組状況評価については、理事会において進捗状況を確認し、今後の推進等について協議しました。

### 4 情報公開の実施状況

社会福祉法人津市社会福祉協議会情報公開に関する規程に基づく、令和5年度の情報公開の申請及び開示状況は、以下のとおりです。

(単位：件)

	申請件数	全部開示件数	一部開示件数	不開示件数
件数	0	0	0	0

### 5 広報・啓発の充実

広報誌の発行(春号・夏号・秋号・新春号・臨時号の年5回)、ホームページの活用により、地域の福祉活動や本会の事業に関する情報を幅広く提供しました。

また、マスコットキャラクター「こころん」のバリエーションを増やし、広報物への掲載やグッズの配布により、啓発に努めました。

## II 地域福祉事業

### 1 地域福祉推進体制の強化

#### (1) 生活支援体制整備事業【重点目標2関係】

高齢者等の生活支援・介護予防体制の基盤整備に向け、地域ケア会議や地域の話し合いの場に地域包括支援センター等の関係機関とともに出向き、情報交換や個別の生活相談への対応を行いました。地域住民とともに地域の課題解決に向けた協議を行うなかで、コロナ禍によって活動が途切れてしまった地域福祉活動の再開や新たな活動に向けた支援を福祉団体だけでなく企業等とも連携し、地域における繋がりづくりに取り組みました。

また、誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指し、早期発見・早期対応ができる見守り活動の充実に向け、それぞれの地域性に応じた見守り活動を推進するために、好事例の他地域への波及を目指した研修会を開催しました。

ア 生活支援コーディネーター通信の発行 11回

イ 地域支援回数

第1層（津市全域）394回、第2層（日常生活圏域）2,069回

ウ 地域ケア会議への出席 第1層53回、第2層67回

（1・2層間、2層間の重複あり）

エ 地域包括支援センターと生活支援コーディネーターの情報交換会の開催 17回

オ 地域の「話し合いの場」への参加 第1層19回、第2層61回

（1・2層間の重複あり）

カ 生活支援体制整備事業研修会の開催

開催日：令和5年12月8日（金）

開催場所：津市美里社会福祉センター及びオンライン開催

参加者：97人（うちオンライン27人）

テーマ：高齢者の孤独・孤立を防ぐための見守りの進め方！～お互いさまの気持ちで見守り・支えるために～

### 2 第3次津市地域福祉活動計画の推進

#### (1) 事務事業評価の実施

本会の活動の進捗状況を定期的に検証し、地域住民のニーズに対応した効果的・効率的な事業運営を図り、第3次津市地域福祉活動計画に基づいた活動を推進するために事務事業評価を実施しました。

実施時期：3月末

評価事業区分：42事業区分

主な評価項目：事業目的、目標と実績、成果と課題、評価、今後の方向性

#### (2) 津市地域福祉活動計画策定推進委員会の開催

計画の着実な推進と実効性を担保するため、津市地域福祉活動計画策定推進委員会を開催し、第3次津市地域福祉活動計画の推進に係る検討を行いました。

開催日	事項等
7月31日(月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度津市地域福祉活動計画事務事業評価について</li> <li>・ファンドレイジングにおける社会課題解決のための計画策定について</li> </ul>

### 3 小地域福祉活動事業の推進

#### (1) ふれあい・いきいきサロン事業(津市受託)

##### ア ふれあい・いきいきサロン活動支援

地域住民が主体的に行うふれあい・いきいきサロンが、高齢者や障がい者、子育て中の親子等、誰もが楽しく気軽に行ける「地域の居場所」として開催され、交流や介護予防、地域の絆づくり及び見守り活動に繋がるように支援しました。

また、新型コロナウイルス感染症の5類移行を受け、円滑にサロン活動が再開されるように、情報提供や地域課題の共有を行う等、サロン関係者を支援しました。

地域	本会把握 サロン数	活動運営助成金 申請サロン数	新規立上助成 申請サロン数
津	85	73	3
久居	60	39	1
河芸	26	6	0
芸濃	27	15	0
美里	13	12	0
安濃	23	21	2
香良洲	7	4	1
一志	15	10	1
白山	23	9	0
美杉	35	27	0
合計	314	216	8

##### イ ふれあい・いきいきサロン

本会事業としてふれあい・いきいきサロンを5支部地域で開催しました。

(単位：回/人)

	芸濃	香良洲	一志	白山	美杉	合計
回数	93	197	22	60	161	533
参加者数	646	2,329	339	1,010	910	5,234

##### ウ ふれあい・いきいきサロン講習会

ふれあい・いきいきサロンに携わる方たちが、より主体的で活発な活動ができるように、サロンで使えるレクリエーションを学べる講習会を開催しました。

研修名	開催日	開催場所	内容、参加者数
サロン講習会 ～フレイル予 防・レクリエ ーション～	11月7日(火)	津市西部市民セン ター	フレイル予防の講演 講師：津市健康福祉部 職員 サロンで使えるレクリエーション 講師：三重県レクリエーション協会 理事 平松宏之氏 (参加者数：76人)

## (2) 子育て支援推進事業

子育て中の親子が地域で孤立することなく安心して暮らせるように交流会や関係機関とのネットワーク会議等を開催し、地域の実状に応じた子育て支援活動を推進しました。

地域名	開催日	開催場所	内容、参加者数
津市全域	8月2日(水) 8月10日(木) 12月25日(月) 12月26日(火)	津市安濃中公民館 津市久居総合福祉会館 津市安濃中公民館 津市とことめの里一志	子どもの発達に不安のある保護者とその子どもを対象に、音楽療法やゲーム等を通じた交流会「いっぱい笑っていっぱい遊ぼう」を開催しました。 (参加者数：延95人)
一志	3月11日(月)	津市とことめの里一志	「発達」や「生活困窮」に関する個別支援が増加する中で、行政(保健センター・保育担当課・児童館・子育て支援センター)・主任児童委員・子育て支援ボランティア団体等の子育て支援者が一同に会し、それぞれの役割や活動を知り、繋がりあうことを目的に「子育て支援者ネットワーク会議」を開催しました。
一志・白山	6月20日(火) 8月29日(火) 10月17日(火) 12月12日(火) 2月20日(火)	津市白山保健福祉セン ター	子育て中の親子を対象とした情報交換の場づくりや、発達に不安を感じる児童・親への支援を目的とした、保健・医療・教育・福祉関係者による勉強会・講座を継続的に行い、「途切れない支援」に向けた子育て支援ネットワーク事業を行いました。 (参加者数：延53人)

## (3) 要援護者対策地域見守りネット活動(絆のバトン)事業(津市受託)【重点目標2関係】

70歳以上のひとり暮らし高齢者等に対し、地区社会福祉協議会(以下「地区社協」という。)を通じて、絆のバトンの配付及び継続的な見守り活動を行うことで地域福祉活動の推進を図りました。

ア 事業の実施

33地区社協（北立誠、南立誠、敬和、養正、修成、育生、新町、南が丘、白塚、栗真、一身田、津西、片田、神戸、藤水、高茶屋、雲出、大里、高野尾、豊が丘、榊原、栗葉、戸木、桃園、誠之、芸濃、美里、草生、村主、安濃、明合、香良洲、一志）で実施されました。利用者は、令和4年度より272人増え、5,512人となりました。

イ 絆のバトン説明会

地域における見守り活動の必要性について理解を深めていただくため、地域の依頼に応じて説明会や研修会を37回開催し、691人の参加がありました。

ウ 地域見守り推進研修会

地区社協関係者、民生委員・児童委員を対象にした生活支援体制整備事業の研修の中で、美杉地区社協の「絆のバトンを通じた見守り活動」、榊原地区社協の「暮らしを支える見守り会議」の事例発表を通して、見守りの進め方や日常的な見守りネットワークの構築による地域福祉活動の活性化を図りました。

また、絆のバトン事業の説明を行い、津市消防本部との連携内容、救急情報用紙の取り扱いやその注意点等の周知啓発を行いました。

**(4) 福祉啓発事業（各種イベント等への参画）**

津市内の各地域で行われるイベント等において、異世代間の交流や本会事業の紹介、赤い羽根共同募金の啓発等に努めました。

支部名	参加事業	主な内容
地域福祉課 (津地域)	津まつり	共同募金啓発（ガチャガチャ）、本会事業啓発（ウェットティッシュ、ポケットティッシュ、クリアファイル配布）
	防災体験・防災展	本会事業啓発（災害ボランティアセンターの啓発）及びガラス飛散疑似体験
	コープみえ「商品・くらしの活動交流会」	共同募金啓発及び本会事業啓発（食糧支援事業）
	南が丘「ふれあいまつり」、高野尾ふれあいまつり、高茶屋地区ふれあい元気まつり、豊が丘ふれあいフェスタ、藤水フェスタ	共同募金啓発（缶バッジづくり）
	雲出フェア	共同募金啓発（ガチャガチャ、風船配布、手提げバッグ作り）及び本会事業啓発
	新時代音楽祭2023（JCI 津創立70周年記念事業）	本会事業啓発（災害ボランティアセンター）及び津市における福祉課題の啓発
久居	久居まつり	共同募金啓発（古本バザー、お菓子釣りゲーム）及び本会事業啓発（高校生ボランティア参加）
	誠之地区福祉バザー	共同募金啓発（古本バザー）

河芸	津うきた！福きた！カムカム フェスタ2023	共同募金啓発（ガチャガチャ、輪投げゲーム、 バルーンアートプレゼント）及び本会事業啓 発（ボランティア参加）
	フェスタ in かわげ	共同募金啓発及び本会事業啓発（オリジナル エコバッグ作り、ボランティア参加）
芸濃	けんこう・ふくし@ふれあいま つり	共同募金啓発（ふくしワークショップ、お菓子 すくい）
美里	美里まつり	共同募金啓発（お菓子釣り）及び本会事業啓発
香良洲	ふれあいのかおり	本会事業及び共同募金啓発（ウェットティッ シュ、風船配布）
一志	フレイル予防における周知啓 発事業	本会事業啓発及びフレイル予防啓発（パンフ レット配布）
白山	2023ふれ愛フェスタ in 白山	共同募金啓発及び本会事業啓発（ゲームコー ナー、模造紙ツリーの作成、ガチャガチャ、ふ くし子育てスペース）
美杉	みすぎ秋まつり（ふくしまつ り）	共同募金及びイエロースマイルプロジェクト 啓発（ゲームコーナー、綿菓子づくり）

## （５）小地域福祉活動推進事業

地域の課題に合わせて小地域における福祉活動がより推進されるように、以下の取組みを行いました。

また、企業、団体と関係性を構築し、地域課題解決に向けての取組みを支援しました。

地域名	取組事業	主な内容
津市全域	子ども食堂等活動団体の支援	子ども食堂等の団体へ、企業・団体と連携して お米やお菓子等を提供しました。また、他団 体が実施する各種助成事業に関する情報の提供 や推薦、申請支援を行いました。
	生活困窮者等支援事業	生活困窮者等に緊急一時的な食糧支援が できるように食品等を整備し、自立への足掛かり となるように支援しました。
	ひとり親家庭食糧配布及び生活 相談事業	企業等と連携し、確保した食品を活用し、ひとり 親家庭200世帯を対象に食品を配布する とともに、相談受付を実施しました。
久居	子ども学習会「まなびば」	学生ボランティアによる子どもたちの学習支 援と居場所づくりを目指して、子ども学習会 「まなびば」を久居地区民生委員児童委員協 議会と協働して開催しました。 夏休みと冬休みに1回ずつ、計2日で、36人 の学生ボランティアにサポートしていただ

		き、延84人の子どもが参加しました。
河芸	高齢者の憩いの場づくり支援	高齢者の孤独・孤立防止を目的に、気軽に歩いて集まれる場所で、定期的なサロンが開催されるように交流の場を設けました。 サロンの立上げの必要性を感じている住民に対して、音楽療法や、健康体操を実施し、今後の活動イメージを共有するとともに、座談会を開催し、意見交換を行いました。
芸濃 美里 安濃 (合同)	芸濃・美里・安濃サロン交流会	ふれあい・いきいきサロン活動に取り組んでいる方や、これから取り組もうとする方を対象に、交流会を2回開催しました。 第1回は、サロンで実践できるレクリエーションについての講演会を実施しました。 また、第2回は、参加者がサロン活動についての意見交換や情報共有ができるように交流会を開催しました。
香良洲	子どもの自習室設置事業	学校でも自宅でもない居場所(学習環境)として、自由に学習できる自習室を設置しました。学習支援を通じて、学生、中学校、福祉関係者の繋がりが深まりました。
一志	一志地域における社会資源の「見える化・見せる化」	地域福祉の基盤づくりとし、地域の社会資源や地域活動の「見える化・見せる化」について重点的に取り組み、マップづくりや各活動の啓発パネルを作成し、関係機関・団体との課題共有及び地域住民へ情報発信を行いました。
	ふれあい・いきいきサロン交流会	8月と3月に開催し、地域における見守り活動の必要性やサロンの効果について伝え、団体同士が繋がり、サロン活動の意義や魅力を再発見してもらう場として、体験やグループワークも交えながら行いました。
	フレイル予防の場づくり ふれあいいきいきサロン通信の発行	「サロンの継続」と「新たな居場所づくり」を地域課題とし、情報発信しながら、講話や運動レクリエーションをメニュー化し、小地域サロンや老人クラブ等の健康づくりの場に出向いた取り組みを行いました。
白山	地域福祉活動検討会	地域の福祉課題把握のためのアンケート調査から明らかとなった地域課題について、関係機関・団体が解決のための協議を行いました。

	サロン交流会	サロンの年間計画を立てることに対して、負担を感じるというサロンリーダーからの声を受け、レクリエーション研修や講師一覧表の紹介を組み入れた交流会を行いました。
	合同研修会	地域包括ケア・見守りネットワークの構築を目的に、民生委員を対象として地域包括支援センターや白山町内の介護サービス（在宅サービス）について学ぶための研修会を実施しました。
美杉	障がい者との交流会	住民による障がい者への理解促進を図り、作業所利用者と生活支援ハウス入居者を対象に交流会を行いました。
	熱中症予防大作戦	熱中症予防啓発チラシ、塩タブレットを配布し、熱中症予防を呼びかけ、高齢者の熱中症リスクの低減を図るとともに、地域の住民同士で、声掛けが行われるように啓発しました。
	ふれあい・いきいきサロン交流会	ふれあい・いきいきサロン活動に取り組む方を対象に、保健師からフレイル予防についての講話と、体操を実施しました。
	イエロースマイルプロジェクト	「介護の日」を切り口に、自宅等で介護をしている方や、地域で助けあいをしている方に感謝の気持ちを手紙にして贈る取組みを啓発しました。

#### 4 地域福祉教育推進事業【重点目標3関係】

地域の福祉課題について考え、地域福祉活動やボランティア活動を通じて子どもたちや地域住民の福祉意識を高める機会を設けました。

##### ア 福祉出前講座等の推進

子どもから高齢者まで幅広い年齢層の地域住民を対象に、福祉意識を高めるための福祉出前講座（延60回、延2,813人）を実施し、障がいのある方との出会い学習や車いす体験、アイマスク体験等を通じて自分たちにできることを考え、福祉意識の向上に努めました。

また、ユニバーサルデザイン連絡協議会やボランティア団体と連携し、ユニバーサルデザイン講座を実施しました。

地域名	件数	対象	主な内容
津	19	小学生 中学生 高校生 地域住民	<ul style="list-style-type: none"> <li>・傾聴講座</li> <li>・車いす体験、アイマスク体験</li> <li>・高齢者体験</li> <li>・ガイドヘルプ体験</li> <li>・視覚障がい者との出会い学習</li> </ul>



			<ul style="list-style-type: none"> <li>ユニバーサルデザイン講座</li> <li>津市の高齢化問題と認知症についての学習</li> </ul>
久居	1 2	小学生 高校生	<ul style="list-style-type: none"> <li>車いす体験、視覚障がい体験</li> <li>妊婦疑似体験</li> <li>点字体験</li> <li>ユニバーサルデザイン講座</li> </ul>
河芸	8	小学生 地域住民	<ul style="list-style-type: none"> <li>車いす体験、アイマスク体験</li> <li>車いすツインバスケットボール体験</li> <li>ユニバーサルデザイン講座</li> <li>助産師によるいのちの授業</li> <li>障がいスポーツボッチャ体験</li> </ul>
芸濃	5	小学生 中学生	<ul style="list-style-type: none"> <li>車いす体験、アイマスク体験</li> <li>高齢者体験</li> <li>ユニバーサルデザイン講座</li> </ul>
安濃	6	小学生	<ul style="list-style-type: none"> <li>講話「ふくしと社協」</li> <li>ボランティアや障がい当事者との出会い学習</li> <li>車いすツインバスケットボール体験</li> <li>ユニバーサルデザイン講座</li> </ul>
香良洲	1	小学生	<ul style="list-style-type: none"> <li>ユニバーサルデザイン講座</li> </ul>
一志	7	小学生 高校生	<ul style="list-style-type: none"> <li>車いす体験、アイマスク体験</li> <li>各種疑似体験とふくしの学び講座</li> <li>障がいについての講話と交流</li> </ul>
白山	1	小学生	<ul style="list-style-type: none"> <li>ふくしについての講話と社会見学</li> </ul>
美杉	1	小学生	<ul style="list-style-type: none"> <li>車いす体験</li> </ul>

#### イ 福祉教育推進会議

地域の実状に応じた福祉教育推進会議を開催し、学校関係者との連携の強化に努めました。

地域	開催日	開催方法	参加校数又は訪問校数
津	5月18日(木) 5月19日(金)	オンライン開催	参加校数：15校 (小学校11校、中学校3校、高等学校1校)
久居	4月～12月	訪問形式	訪問校数：13校 (小学校7校、中学校3校、高等学校2校、特別支援学校1校)
河芸	6月23日(金)	会議形式	参加校数：5校 (小学校4校：中学校1校)
芸濃	5月26日(金) 2月19日(月)	オンライン開催	参加校数：3校 (小学校2校、中学校1校)

美里			参加校数：1校 (義務教育学校1校)
安濃			参加校数：4校 (小学校3校、中学校1校)
香良洲	4月26日(水) 5月9日(火)	訪問形式	訪問校数：2校 (小学校1校、中学校1校)
一志	4月～5月	訪問形式	訪問校数：4校 (小学校2校、中学校1校、高等学校1校)
白山	5月～6月	訪問形式	訪問校数：7校 (小学校5校、中学校1校、高等学校1校)
美杉	5月1日(月) 5月2日(火)	訪問形式	訪問校数：2校 (小学校1校、中学校1校)

#### ウ 福祉協力校推進事業

体験学習やボランティア活動を通じて社会福祉への理解と関心を深めるため、津市内の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校を対象とし、申請があった学校を「福祉協力校」に指定して助成金を交付しました。福祉協力校では、社会福祉に関わる取組みが行われ、社会福祉への理解と関心が高まりました。

(単位：校)

	小学校	中学校	高等学校	義務教育学校	特別支援学校	合計
指定校数	45	16	5	2	3	71

※福祉協力校名は、巻末資料のとおりです。(P43～44)

#### エ 地域を基盤とした福祉教育推進事業

地域における課題を地域住民と共有し、課題の解決に向けて住民と共に学びを深める事業を2つの地域で行いました。

地域	開催日	主な内容
芸濃 美里 安濃	8月8日(火)	圏内の福祉協力校担当教員を対象とした、福祉教育推進研修会の開催(車いす・アイマスク体験等)
香良洲	8月22日(火)	子どもたちのボランティア活動体験

## 5 津市ボランティアセンターの運営

### (1) ボランティアセンターの運営

#### ア ボランティア活動の相談、調整、登録事業

ボランティアに関する相談やボランティアの登録を受け付け、地域の施設や関係団体か

らのボランティア活動依頼に対するコーディネートを行いました。

相談件数 延789件

登録・把握ボランティア団体数 417団体

ボランティア登録者数 12,363人

イ ボランティア啓発事業

「ぼらん津」、「つ社協だより」を通じてボランティア活動に関する情報提供に努めました。

ウ ボランティア団体との連携

津市ボランティア協議会及び各地区ボランティア連絡会と連携し、ボランティア活動を推進しました。また、津市ユニバーサルデザイン連絡協議会に参画し、ボランティア活動の裾野を広げる取組みとして、企業の社会貢献活動と連携協力して、地域福祉活動を実施しました。

エ ボランティア育成・推進事業

(ア) ボランティア育成講座

ボランティア活動へのきっかけづくりとして、また、各地域で必要とされているボランティアの育成を目的にボランティア講座を開催しました。

支部名	開催日	開催場所	内容、参加者数
全域	11月22日(水) 11月29日(水) 12月6日(水)	津センターパレス	傾聴ボランティア講座 (参加者数：延73人)
河芸	8月25日(金)	津市河芸ほほえみセンター	傾聴ボランティア講座 (参加者数：18人)
芸濃 美里 安濃	3月16日(土)	津市安濃中公民館	災害ボランティア講座 (参加者数：27人)
白山	9月13日(水) 10月18日(水) 11月22日(水) 12月20日(水) 1月10日(水) 3月7日(木)	津市白山保健福祉センター	サロンボランティアリーダー研修 (参加者数：延79人)

(イ) ボランティア交流会

特定のボランティア活動を実施している活動者に焦点を当てて交流会を行うことにより、地域に必要な分野のボランティア活動を推進しました。

支部名	開催日	開催場所	内容、参加者数
一志	9月12日(火)	津市とことめの里一志	ボランティア活動の魅力 再発見(活動状況報告、意見交換等) (参加者数：18人)

一志	2月17日(土) 2月18日(日)	津市一志高岡公民館	地域福祉活動展でのボランティア啓発 及び団体同士の交流 (参加者数：延30人)
白山	8月23日(水)	津市白山保健福祉センター	サロンボランティア交流会(座談会等) (参加者数：8人)

オ ボランティア活動保険等の窓口業務

安心してボランティア活動が行えるように「ボランティア活動保険」及び「ボランティア行事用保険」を周知・啓発し、保険への加入を斡旋しました。

保険関係手続 514件

**(2) 災害ボランティアセンターの基盤整備、周知・啓発及び災害ボランティアの登録**

ア 災害ボランティアセンター設置・運営訓練

南海トラフを震源域とした巨大地震に対する備えとして、津市市民部地域連携課と連携・協働し、迅速に災害ボランティアセンターの設置場所を決定するための情報伝達訓練及び図上訓練を行いました。

開催日：令和5年11月12日(日)

開催場所：津市雲出川左岸浄化センター・津市サンヒルズ安濃

参加者数：職員12人

イ 津市との災害ボランティアセンターに関する連携

災害ボランティアセンターの協定事項や津市地域防災計画、設置運営訓練、委託契約等について、津市市民部地域連携課と協議を行いました。

ウ 災害ボランティアの事前登録制度の運用

平常時から災害に備えるとともに、災害時には関係機関と連携・協働し、災害ボランティア活動による被災地支援が行えるように災害ボランティアの事前登録を行いました。

登録者数：個人登録 100人、団体登録 5団体(55人)

エ 三重県社協災害時広域連携協議会への参画

津市・伊賀市・名張市の3市社会福祉協議会による津伊賀ブロックにて、ブロック内相互連携のための協議を進めるとともに、ブロック内幹事として三重県社協災害時広域連携協議会へ参画し、三重県内各市町社協との災害時相互応援体制並びに災害対応力の強化を進めました。

オ 他機関との連携強化

災害ボランティアに関する協定を新たに民間企業1社と締結し、有事の際には相互に連携していくことを確認しました。

カ 能登半島地震被災地支援

令和6年1月に発生した能登半島地震の被災地である輪島市へ、東海ブロックからの応援として本会職員を派遣した他、三重県ボランティア連絡協議会と連携した炊き出し等、被災地支援を行いました。

## 6 一般介護予防事業（津市受託）

高齢者に対して介護予防や閉じこもり予防のための教室を開催し、地域で自立した生活ができるように支援しました。

### ア 転倒予防教室

転倒予防の体操や講話等を実施し、転ばない体づくりを学び、寝たきりになることを予防するための転倒予防教室を開催しました。

開催回数	26回
参加者数	1,045人

※開催地域及び参加者数については、巻末資料のとおりです。（P44）

### イ 認知症予防教室

認知症予防の講話やレクリエーション、創作活動等を実施し、認知症の予防についての理解を深めるとともに、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりに向けて、認知症予防教室を開催しました。

開催回数	27回
参加者数	484人

※開催地域及び参加者数については、巻末資料のとおりです。（P44～45）

### ウ 家族介護教室

家族を介護している方、また介護に関心のある方を対象に、介護の知識やリフレッシュ方法を学び、孤立を防ぐための家族介護教室を開催しました。

開催回数	5回
参加者数	51人

※開催地域及び参加者数については、巻末資料のとおりです。（P45）

### エ 元気アップ教室

参加希望者を対象に、体力向上、介護予防の健康教育の取組みを通じて、要介護状態等になることを予防し、また、参加者自らが地域の活動に参加し、介護予防に取り組めるように支援する目的で実施計画を立てました。

しかし、令和5年度より随意契約から指名競争入札契約に変更され、本会として受託に向けて応札したものの、落札できなかったため、辞退となりました。

## 7 地域福祉推進事業

### （1）外出支援サービス事業

単独で外出することや公共交通機関の利用が困難な障がい者、高齢者等に対し、通院や社会参加等のための外出支援を行いました。

また、事業の方向性を検討した結果、令和6年3月31日をもって事業を廃止しました。

利用回数	実利用者数
248回	96人

### （2）配食サービス事業（津市受託）

美杉地域において、概ね65歳以上のひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯で、心身の

障がい及び傷病によって調理が困難な方を対象に、栄養バランスのとれた弁当を配達するとともに安否確認を行い、安心した在宅生活が送れるように支援しました。

	利用者数 (人)	配食数 (件)
年 間	228	1,893
月平均	19	158

### (3) 声の広報等発行事業 (津市受託)

津市在住の視覚に障がいがある方等を対象に、社会活動への参加及び自立を促進するため、ボランティアグループ「津朗読会」の協力を得て、日常生活に関する情報をCDに録音し、声の広報を希望される方に配付しました。配付することにより、視覚に障がいがある方へ地域の情報を広く発信することができました。

#### ア 発行物及び回数

発行物	発行回数 (回)	対象者数 (人)
広報津	24	30 (延714)
つ市議会だより	4	23 (延92)
つ社協だより	5	26 (延129)
暮らしの情報	12	30 (延356)

#### イ 声の広報発行事業の充実

研修名	開催日	開催場所	内容、参加者数
音声訳入門講座	5月10日(水)	津センターパレス	音声訳ボランティアを増やすため、音声訳の入門講座を開催しました。講座終了後、参加した3人が「津朗読会」に入会しました。  (参加者数：4人)
	5月17日(水)		
	5月24日(水)		
	5月31日(水)		
	6月7日(水)		
	6月14日(水)		
	6月21日(水)		
	(全7回)		
音声訳技術向上のための自主研修会	9月6日(水)	津センターパレス	経験が浅い「津朗読会」の会員に対し、音声訳技術の向上を図るための研修会を開催しました。  (参加者数：延37人)
	10月4日(水)		
	11月1日(水)		
	12月6日(水)		
	1月10日(水)		
	3月6日(水)		
	(計6回)		

会員研修会	2月7日(水)	津センターパレス	音声訳経験豊富な外部講師を招き、「津朗読会」の会員に対し、音声訳技術向上を図る研修会を実施しました。 (参加者数：13人)
-------	---------	----------	--

#### ウ 点字シール作成

ボランティアグループ「津点訳友の会」の協力を得て、視覚に障がいのある方への支援として、津市が送付する通知文書(封筒)の郵送用点字シールを作成しました。

依頼回数	2回
点字シール数	504枚

### (4) 敬老事業

各地区社協が実施する敬老事業について、津市敬老事業実施要領に基づき、技術的な助言や実施のための支援を行いました。また、複数年計画で大規模な敬老事業を実施する2つの地区社協(育生、一身田)については、交付金に係る事務を行いました。

### (5) 津市社会福祉大会

多年にわたり社会福祉事業に尽力された個人や団体・企業の顕彰と記念講演を津市との共催で開催しました。

また、障がい者支援事業所の協力を得て、利用者の作品等のブースを設け、障がい者支援事業所の啓発と障がいへの理解を図りました。

開催日：令和6年1月25日(木)

会場：津市白山総合文化センター

参加者数：390人

顕彰：市長表彰(民生委員・児童委員功労者) 21人

(社会福祉活動功労者) 2人

会長表彰(民生委員・児童委員功労者) 25人

(社会福祉活動功労者) 42人

(社会福祉活動優良団体) 1団体

市長感謝(社会福祉事業協力援助者) 2人、4団体、4企業

会長感謝(社会福祉事業協力援助者) 1人、3団体、5企業

記念講演：演題 「子どものために今私たちができること

～困窮世帯の子どもたちの現状と解決すべき課題～

講師 渡辺由美子 氏

### (6) 備品貸出事業

買い物や通院等の外出のために一時的に車いすが必要となった方を対象とした車いすの貸出しや、地域福祉活動の実施のために必要なレクリエーション用品等の備品の貸出しを行い、社会福祉の推進に寄与しました。

(単位：件)

車いす貸出件数	284
レクリエーション用品等貸出件数	88

## 8 福祉団体等への支援

### (1) 福祉団体支援事業

#### ア 津市地区社協連絡協議会及び地区社協への支援

地区社協相互の情報交換や活動の推進に取り組む津市地区社協連絡協議会の運営及び活動を支援しました。

また、地域の特性に応じた福祉活動に取り組む津市内43の地区社協の支援を行いました。

#### イ 津市民生委員児童委員連合会及び地区民生委員児童委員協議会への支援

津市民生委員児童委員連合会の事務を支援するとともに、三役会、会長会議及び研修会等に参加・協力し、情報共有と連携強化に努めました。

各地区民生委員児童委員協議会に対しては、定例会等に参加し、地域の生活課題や福祉活動の状況等について情報共有を行い、相互に連携を図りながら、地域福祉活動の推進に努めました。

#### ウ その他の福祉団体への支援

地域を基盤とした福祉団体の活動を支援するとともに、連携・協働し、地域福祉の推進に取り組みました。

また、津市老人クラブ連合会については、高齢者の生きがいきづくりや介護予防が促進されるように、事務を中心に支援し、第2回目となるグラウンドゴルフ大会の実施、津市老人クラブ連合会設立5周年記念大会の開催、老連だより設立5周年記念号の発行を支援しました。

### (2) 赤い羽根共同募金運動への支援・協力

社会福祉法人三重県共同募金会を支援し、津市共同募金委員会が実施する「赤い羽根共同募金運動」に協力しました。

令和5年度は新型コロナウイルス感染症の5類移行により、令和元年度以来4年ぶりに制限のない中での運動となり、各家庭からの戸別募金をはじめ、企業や事業所からの法人募金、官公庁や企業の職員からの職域募金、小・中学校、高等学校等における児童・生徒からの学校募金、商業施設や駅前等での街頭募金等、様々な形で多くの方々の御支援をいただきながら運動を行いました。

また、前年度に締結した「カーボンニュートラルの実現に向けた羽毛製品リサイクルの推進に関するパートナーシップ協定」を踏まえ、羽毛製品のリサイクルに係る収益金の一部が募金される「UMOUプロジェクト」を継続して推進しました。

#### ア 令和5年度赤い羽根共同募金運動の実績

目標額：39,091,600円

実績額：37,555,636円（達成率 96.07%）



イ 運営委員会の開催

回数	開催日	協議事項
第1回	6月19日(月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度決算書について</li> <li>・令和5年度予算書について</li> <li>・審査委員会について</li> <li>・令和6年度充当津市共同募金配分助成金について</li> </ul>
第2回	8月25日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度津市共同募金委員会目標額について</li> <li>・令和5年度津市共同募金委員会運動計画について</li> </ul>
第3回	3月7日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度実績報告について</li> <li>・三重県の共同募金の状況と近年の共同募金の動きについて</li> </ul>

ウ 審査委員会の開催

会議名	開催日	協議事項
津市共同募金委員会審査委員会	6月23日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・審査委員長・副委員長の選任について</li> <li>・申請内容の審査について</li> <li>・審査結果、意見について</li> <li>・評価票等の確認</li> <li>・今後の方向性(使途制限等の確認)</li> </ul>

エ 監査の開催

会議名	開催日	監査事項
津市共同募金委員会監査	4月26日(水)	・令和4年度津市共同募金委員会会計監査

**(3) 共同募金配分金事業**

地域で協力いただいた赤い羽根共同募金を配分金として、地域福祉推進のために実施する地区社協及び福祉団体の事業に助成を行いました。

地区社協 22, 786, 163円

福祉団体等(31団体) 3, 050, 000円

※上記の金額は、申請に基づいた配分額であり、事業変更による返還分等は含んでいません。

**9 管理運営事業**

**(1) 津市まん中老人福祉センター事業(津市受託)**

津市まん中老人福祉センターの管理運営を通じ、高齢者の健康増進、教養の向上及びレクリエーションの場を提供しました。

本年度は新型コロナウイルス感染症が2類相当から5類になりましたが、センターの利用者には検温や手指消毒、マスクの着用等の基本的な感染予防を継続してお願いすることにより、令和6年1月からヘルストロンを含む常設器具等の台数及び利用日数、利用時間を増や

す等、安心してより多くの方々に利用してもらうように努めました。

ア 開館日数 : 292日 (月～土曜日 休館:日曜・祝日・年末年始)

イ 利用者総数: 6,919人 (1日平均 23.7人)

ウ 利用内訳 : ・教養娯楽室 (ヘルストロン、マッサージ機他) 延5,372人  
・相談室 (囲碁・将棋) 延487人  
・集会室 (卓球) 延653人  
・カラオケ室 (カラオケ) 延1,034人  
・和室 (休憩・歓談) 延108人  
・まん中さわやか教室 (11回、毎月第1火曜日) 延60人  
・けんこうチェック (看護師相談22回、毎月第1・3火曜日) 延50人

## (2) 生活支援ハウス運営事業 (津市受託)

美杉生活支援ハウスにおいて、津市内に住所を有する高齢者に対し、住居機能や生活支援、交流の機会を提供することで、健康で明るい生活が送れるように支援しました。

利用者数: 月平均5人

# III 生活支援事業

## 1 日常生活自立支援事業 (県社協受託) 【重点目標4関係】

津日常生活自立支援センターとして、認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等の判断能力が十分でない方を対象に、福祉サービスの利用や日常的な金銭管理等の援助を行いました。

ア 支部別利用者数及び支援回数

	生活支援課	久居	合計
利用者数 (人)	260	116	376
年間支援回数 (回)	6,743	2,076	8,819

イ 相談件数 (問い合わせ・初回相談・相談援助)

(単位: 件)

	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計
問い合わせ	114	26	64	13	217
初回相談	77	27	54	4	162
相談援助	1,492	2,376	3,790	3	7,661
合計	1,683	2,429	3,908	20	8,040

ウ 三重県社会福祉協議会等の研修会等への参加

研修名	開催日	開催場所	内容、参加者数
新任専門員研修会	5月18日(木)	三重県社会福祉会館	・日常生活自立支援事業の概要・使用する様式、適正な業務の為の留意点について ・専門員による利用者への支援・手続きの例 (参加者数：職員4人)
第1回専門員情報・意見交換会	7月19日(水)	三重県社会福祉会館	・情報・意見交換 (参加者数：職員3人)
専門員資質向上研修会	9月22日(金)	三重県総合文化センター	・講義「日常生活自立支援事業におけるコンプライアンス」 ・事例解説 (参加者数：職員5人)
専門員実践力強化研修会	11月28日(火)	オンライン開催	・基本研修・事例検討 (参加者数：職員1人)
生活支援員等研修会	11月7日(火)	三重県総合文化センター	・講義「利用者主体支援の重要性について」 (参加者数：職員17人)
第2回専門員情報・意見交換会	11月21日(火)	オンライン開催	・情報・意見交換 (参加者数：職員3人)
第3回専門員情報・意見交換会	2月1日(木)	オンライン開催	・情報・意見交換 (参加者数：職員2人)

**2 生活困窮者自立相談支援事業（津市受託）【重点目標4関係】**

複合的な課題を抱えた方の相談に応じ、各々の抱える課題を包括的に把握するとともに、その置かれている状況や本人の意思を十分に確認し、一人ひとりの状況に合わせた支援計画を作成しました。専門の支援員が寄り添いながら、関係機関等と連携して、問題解決に向け支援を行いました。

また、地域全体での支援体制づくりの推進に向け、関係機関に事業説明を行い、周知を図りました。

ア 支援件数

延相談件数	新規相談実人員数	プラン作成件数
5, 298件	584人	33件

イ 全国・県・市等の関係機関研修会への参加

研修名	開催日	開催場所	内容、参加者数
三重県社会福祉協議会 令和5年度みえ福祉の「わ」創造事業説明会	4月17日(月)	三重県社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みえ福祉の「わ」創造事業の概要及び事務手続きの変更について</li> <li>・三重県生活相談支援センターの事業等について</li> </ul> (参加者数：職員1人)
津公共職業安定所 津地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会	6月21日(水)	津公共職業安定所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度の支援概況について</li> <li>・令和5年度の目標設定について</li> </ul> (参加者数：職員2人)
三重県社会福祉協議会 緊急小口資金等特例貸付 償還猶予に係る説明会	7月21日(金)	オンライン開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特例貸付の償還猶予の概要について</li> <li>・特例貸付の償還猶予の手続きについて</li> <li>・質疑</li> </ul> (参加者数：職員1人)
津市社会福祉協議会 社会福祉士実習生活困窮者自立支援制度説明	8月22日(火)	津センターパレス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活困窮者自立支援制度について</li> <li>・事例紹介について</li> </ul> (参加者数：職員1人)
三重県 令和5年度生活困窮者自立支援制度に係る主任相談支援員意見交換会	8月22日(火)	三重県社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活福祉資金制度における特例貸付の償還猶予・免除等に係る支援のあり方について</li> </ul> (参加者数：職員1人)
三重県 令和5年度生活困窮者自立支援制度に係る研修	10月3日(火)	三重県教育文化会館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活困窮者自立支援制度の強みと魅力を知ろう</li> <li>・グループワーク</li> <li>・意見交換会</li> </ul> (参加者数：職員1人)
三重県こころの健康センター 令和5年度ひき	10月6日(金)	三重県津庁舎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひきこもり相談支援の基本</li> </ul> (参加者数：職員1人)

こもり支援者スキルアップ研修会			
全国コミュニティライフサポートセンター 令和5年度自立相談支援事業従事者養成研修・主任相談支援員研修	10月13日(金)	オンライン開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活困窮者自立支援制度について</li> <li>主任相談支援員に期待される役割について</li> <li>生活困窮者支援と地域づくりの意義について</li> <li>研修全体のまとめ (参加者数：職員1人)</li> </ul>
全国コミュニティライフサポートセンター 令和5年度自立相談支援事業従事者養成研修・主任相談支援員研修(オンデマンド配信)	10月16日(月) 10月26日(木)	オンライン開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活困窮者自立支援制度について</li> <li>主任相談支援員に期待される役割について</li> <li>生活困窮者支援と地域づくりの意義について (参加者数：職員1人)</li> </ul>
三重県社会福祉協議会 食品支援に関する情報交換会	10月31日(火)	三重県社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> <li>セカンドハーベスト名古屋からの活動報告</li> <li>相談員による食品支援活用事例紹介</li> <li>意見交換会 (参加者数：職員1人)</li> </ul>
生活困窮者自立支援全国ネットワーク 第10回生活困窮者自立支援全国研究交流大会全体会	11月11日(土) 11月12日(日)	ホテルエミシア 札幌 北星学園大学	<ul style="list-style-type: none"> <li>基調講演「今一度『支援』とは何かを考える—対話とつながりをヒントにして」</li> <li>シンポジウム「重なり合う支援で暮らしづくり・地域おこし」 (参加者数：職員1人)</li> <li>分科会2「制度理念『尊厳』・『地域づくり』から就労支援～とりわけ就労準備支援を考える</li> <li>分科会8「制度を超えて子ども若者を支えるために」 (参加者数：職員1人)</li> </ul>
生活困窮者自立支援全国ネット	11月18日(土)	オンライン開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>まとめの全体会 (参加者数：職員1人)</li> </ul>

ワーク 第10回生活困窮者自立支援全国研究交流大会分科会			
三重県 令和5年度生活困窮者自立相談支援制度に係る事例検討会	11月20日(月)	三重県社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループワーク</li> <li>・まとめ</li> </ul> (参加者数：職員1人)
生活困窮者自立支援全国ネットワーク 令和5年度生活困窮者自立相談支援制度におけるブロック別研修	12月7日(木)	オンライン開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活困窮者自立支援制度の理念、基本姿勢等</li> <li>・任意事業との連携、就労準備支援事業</li> <li>・任意事業との連携、家計改善支援事業</li> </ul> (参加者数：職員1人)
生活困窮者自立支援全国ネットワーク 令和5年度生活困窮者自立相談支援制度におけるブロック別研修	12月8日(金)	オンライン開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活困窮者支援における他機関協働取組み紹介</li> <li>・家計改善支援事業の事例検討</li> </ul> (参加者数：職員1人)
三重県・三重県社会福祉協議会 市町における包括的支援体制整備に向けたテーマ別研修 包括的支援体制の基本設計づくり	12月15日(金)	三重県総合文化センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・包括的な支援体制の基本設計づくり～重層的支援体制整備事業と地域福祉計画・活動計画の関係性～</li> <li>・事前課題の振り返り・解説「セルフチェックシートの活用」</li> <li>・演習「ネットワーク形成図を描く」</li> </ul> (参加者数：職員1人)
三重県 令和5年度生活困窮者自立支援制度に係る研修	1月17日(水)	三重県社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義「子ども家庭庁発足をふまえた子ども・子育て支援の取組について」</li> <li>・講義「スクールソーシャルワーカーの活動状況について」</li> </ul> (参加者数：職員1人)

三重県こころの健康センター 令和5年度三重県ひきこもり支援ネットワーク会議	2月2日(金)	三重県津庁舎	<ul style="list-style-type: none"> <li>取組報告「三重県における不登校支援の取組について」</li> <li>取組報告「桑名市における居場所の取組について」</li> <li>取組報告「明和町における家族のつどいの取組について」</li> </ul> (参加者数：職員1人)
津保護観察所 令和5年度高齢又は障害により特に自立が困難な矯正施設収容中の者の社会復帰に向けた保護、生活環境の調整等に関する関係機関・団体との連絡協議会	2月15日(木)	三重県津庁舎	<ul style="list-style-type: none"> <li>罪を犯した高齢者や障害者等福祉支援を要する人たちの社会復帰や再犯防止に関する地域での司法と福祉の連携について</li> </ul> (参加者数：職員1人)
三重県 令和5年度生活困窮者自立支援制度に係る主任相談支援員意見交換会	3月14日(木)	三重県社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活困窮者自立支援制度の見直しについて</li> <li>支援調整会議と支援会議の運用について</li> </ul> (参加者数：職員1人)

ウ 事業啓発活動

研修名	開催日	開催場所	内容、参加者数
津中部南地域包括支援センター 地域ケア会議	5月19日(金)	津市城山会館	認知機能の低下により年金をすぐに使い切ってしまう生活が立ち行かなくなる高齢者 (参加者数：8人)
津北部東地域包括支援センター 地域ケア会議	6月19日(月)	津市河芸ほほえみセンター	金銭管理ができず、ライフラインが止まる中、就労が難しい30代後半の子と同居する高齢者 (参加者数：10人)
津一志地域包括支援センター 地域ケア会議	6月29日(木)	津市一志総合支所	50代のひきこもりの子と認知症で車椅子生活の高齢者の同居生活 (参加者数：9人)

津中部南地域包括支援センター 地域ケア会議	8月14日(月)	津市城山会館	認知機能の低下により年金をすぐに使い切ってしまう生活が立ち行かなくなる高齢者 (参加者数：6人)
生活困窮自立相談支援事例検討会議	8月24日(木)	津市久居総合福祉会館	生活に困窮する高齢者夫婦の支援 (参加者数：5人)
津中部西地域包括支援センター 地域ケア会議	9月22日(金)	しおりの里	今後の支援 (参加者数：6人)
津北部東地域包括支援センター 地域ケア会議	9月22日(金)	津市河芸ほほえみセンター	家族支援 (参加者数：5人)
津中部西地域包括支援センター 地域ケア会議	10月16日(月)	津市サンヒルズ安濃	滞納がある認知症の高齢者の支援 (参加者数：9人)
津中央地域包括支援センター 地域ケア会議	10月23日(月)	津センターパレス	分離して生活している高齢の母とその娘の関係支援 (参加者数：5人)
三重県・津市令和5年度津市民間賃貸住宅相談会	11月25日(土)	津リージョンプラザ	・住まい探しの困りごとの相談 ・民間賃貸住宅の情報提供 (参加者数：4人)
津市社会福祉協議会 食糧配布及び生活相談事業打合せ	12月5日(火)	津市役所	ひとり親家庭を対象にした食糧配布を契機とした生活相談 (参加者数：5人)
津久居地域包括支援センター 地域ケア会議	12月22日(金)	津市久居総合福祉会館	生活に困窮する高齢者夫婦の支援 (参加者数：5人)
津市社会福祉協議会 緊急食糧支援事業検討打合せ	1月11日(木)	津センターパレス	緊急食糧支援の実態と内容検討 (参加者数：5人)
津久居地域包括支援センター 地域ケア会議	2月8日(木)	津市久居総合福祉会館	認知症がある高齢者の今後の支援 (参加者数：6人)



津市社会福祉協 議会 ひとり親家庭へ の食糧配布&相 談受付	2月20日(火)	津センターパレ ス	ひとり親家庭への食糧配布&相談 受付  (参加者数：8人)
津市社会福祉協 議会 ひとり親家庭へ の食糧配布&相 談受付	2月21日(水)	津市久居総合福 祉会館	ひとり親家庭への食糧配布&相談 受付  (参加者数：10人)
津市社会福祉協 議会 緊急食糧支援事 業検討打合せ	3月7日(木)	津センターパレ ス	緊急食糧支援の実態と内容検討  (参加者数：5人)
福祉の「わ」創造 事業ヒアリング	3月18日(月)	津センターパレ ス	福祉の「わ」創造事業の現状と課題  (参加者数：4人)

エ アンケート調査協力

内容	依頼元
みえ福祉の「わ」創造事業アンケート (緊急食糧提供事業、緊急物品等支援事業等)	三重県社会福祉協議会
生活困窮者自立支援法等に基づく各事業の令和4 年度事業実績調査 ※関係事業のシートのみ援護 課担当者に回答	三重県子ども・福祉部地域福祉課(厚 生労働省社会・援護局地域福祉課生活 困窮者自立支援室)
ひきこもり支援事例に関するアンケート調査	有限責任監査法人トーマツ(厚生労働 省社会福祉推進事業事務局)
不登校支援に関する聴き取りについて	三重県教育委員会
令和5年度厚生労働科学研究社会的要因による栄 養課題の解決に向けた食環境整備のためのツール 開発研究調査	新潟県立大学
ひきこもり支援にかかる支援マニュアル(仮称) の策定に向けた調査研究事業におけるマニュアル (仮称)骨子(案)への意見照会について	厚生労働省社会・援護局地域福祉課 生活困窮者自立支援室
就労支援機関および自立相談支援機関における中 高年者の孤独・孤立予防に係る調査について	厚生労働省社会・援護局地域福祉課生 活困窮者自立支援室
社会福祉協議会におけるひきこもり状態にある人 への支援に関する調査	ルーテル学院大学

### 3 生活困窮者家計改善支援事業（津市受託）

家計に問題を抱えている生活困窮者等からの相談に応じ、必要な情報提供や専門的な助言・指導等を行い、早期に家計が改善されるように支援しました。

また、自立支援機関等の関係機関と連携し、相談者の課題解決に向け共に取り組みました。

ア 支援件数 (単位：件)

申込件数	プラン作成件数	支援終了件数	継続支援件数
13	18	10	23

イ 支援回数 (単位：回)

来所	訪問	電話	合計
97	164	157	418

ウ 国・関係機関等の研修会への参加

研修名	開催日	開催場所	内容、参加者数
令和5年度第1回消費生活相談員等勉強会	4月26日(水)	オンライン開催	・クレジットカード業界の現状と相談対応事例 (参加者：職員1名)
令和5年度家計改善支援事業従事者養成研修	10月16日(月)	オンライン研修	・家計改善支援の基本的な考え方について ・家計再生プランの作成について ・貸付あっせん書の作成について (参加者：職員1名)
令和5年度家計改善支援事業従事者養成研修	10月17日(火)	オンライン研修	・失敗事例について ・全国各地の取組みについて (参加者：職員1名)

### 4 成年後見サポートセンター事業（津市受託）【重点目標4関係】

認知症や障がいがあっても住み慣れた地域で安心した生活が送れるように、成年後見制度に関する相談に対応し、成年後見制度を利用するための手続き、申立の援助、法人後見事務、地域ネットワーク体制づくりを行いました。

また、既存の津市成年後見サポートセンター運営委員会を改編し、令和6年度から新たな委員会を構成するための準備を行いました。

ア 相談援助及び普及啓発の状況 (単位：件)

相談援助	申立援助(実件数)	普及啓発活動(中核機関含む)	法人後見人等受任
584	41	6	9(後見人3、保佐人3、補助人3)

イ 後見人支援及び地域連携ネットワーク体制づくりの状況

(単位：件)

後見人支援 (延件数)	地域連携ネットワ ーク体制づくり
60	20

ウ 津市成年後見サポートセンター運営委員会及び小委員会

回数	開催日	審議事項及び協議事項
第1回 運営委員会	5月2日(火)	・小委員会受任審議報告について ・法人後見受任審議について ・地域連携ネットワークに係る協議会について (出席委員：12人)
第1回 小委員会	8月16日(水)	・法人後見受任審議について ・法人後見等計画書について (出席委員：6人)
第2回 運営委員会	8月31日(木)	・地域連携ネットワークにおける協議会について (研修会形式) (出席委員：9人)
第2回 小委員会	11月15日(水)	・法人後見等支援計画書について ・中核機関及び協議会について (出席委員：5人)
第3回 運営委員会	12月7日(木)	・地域連携ネットワークにおける協議会について (出席委員：9人)

**5 生活福祉資金貸付事業（低所得者支援事業）（県社協受託）**

低所得世帯・高齢者世帯・障がい者世帯に対する生活福祉資金の貸付と、民生委員・児童委員の協力による必要な援助指導を行い、安定した生活を送れるように支援しました。

新型コロナウイルス感染症拡大にともなう特例貸付の償還が遅れている世帯には、相談を促す案内文書を送付し、世帯状況に応じて償還免除申請や自立相談支援機関と協働して償還猶予申請を促しました。また、償還が可能と思われる世帯に対しては適切な償還が行えるように指導し、世帯の生活が安定するように支援しました。

ア 通常相談件数及び貸付件数（単位：件）

相談件数	175
貸付件数	67

※地域別の相談件数及び貸付件数は、巻末資料のとおりです。（P45）

イ コロナ特例貸付件数

(単位：件)

資金種別	貸付件数	償還完了件数	残件数
緊急小口資金	1,544	605	939

総合支援資金（初回）	1, 0 1 3	4 1 8	5 9 5
総合支援資金（延長）	1 8 7	4 9	1 3 8
総合支援資金（再貸付）	2 7 4	2	2 7 2
合計	3, 0 1 8	1, 0 7 4	1, 9 4 4

ウ 三重県社会福祉協議会主催の研修会へ参加

研修名	開催日	開催場所	内容、参加者数
生活福祉資金貸付事業担当職員研修会	5月31日(水)	三重県社会福祉協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活福祉資金コロナ特例貸付制度運用変更について</li> <li>生活福祉資金貸付事務について（新任職員向け）</li> </ul> （参加者数：職員7人）
緊急小口資金等特例貸付償還免除申請説明会	6月5日(月)	オンライン開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活福祉資金コロナ特例貸付償還免除申請について</li> </ul> （参加者数：職員5人）
緊急小口資金等特例貸付償還猶予後免除説明会	7月21日(金)	オンライン開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活福祉資金コロナ特例貸付制度償還猶予後の免除申請について</li> </ul> （参加者数：職員5人）
生活福祉資金市区町村連携システム導入説明会	7月26日(水)	津センターパレス	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活福祉資金貸付事業における債権管理等情報共有システムについて</li> </ul> （参加者数：職員2人）
生活福祉資金貸付事業研修会	10月5日(木)	津市久居総合福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活福祉資金貸付事業における事務取扱について</li> </ul> （参加者数：職員5人）
生活福祉資金貸付事業説明会	12月26日(火)	オンライン開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活福祉資金コロナ特例貸付制度借受世帯のフォローアップについて</li> <li>福祉費（自動車購入費）について</li> </ul> （参加者数：職員4人）

エ 事業啓発活動

研修名	開催日	開催場所	内容、参加者数
学校へ行こう！ in津市	9月30日(土)	津市中央公民館	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育資金について</li> </ul>
南郊第2地区民生委員児童委員協議会定例会	10月5日(木)	津市高茶屋市民センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活福祉資金貸付事業について</li> </ul>

オ 調査協力

内容	依頼元
生活福祉資金借受世帯支援記録票整備状況報告	厚生労働省 全国社会福祉協議会

## 6 生活困窮者対策支援事業

生活困窮世帯（緊急的かつ一時的に生計の維持が困難となった世帯）に、生活に必要な食糧や消耗品等を提供することで、生活再建への支援を行いました。

前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた世帯から、食糧や物品等の支援について多くの依頼が寄せられました。

件数 (単位：件)

緊急食糧提供事業	253
緊急時物品等支援事業	14
就労活動支援事業	0

※地域別の緊急食糧提供件数は、巻末資料のとおりです。(P45)

## IV 介護サービス事業

### 1 介護保険サービス

#### (1) 居宅介護支援事業

北部事業所、白山事業所、美杉事業所において、介護サービス利用者の介護状態に応じて、利用者や家族の意向に沿った居宅サービス計画を作成しました。

ア 事業所別居宅サービス計画作成件数 (単位：件)

	北部	白山	美杉	合計
居宅サービス計画	1,052	2,231	1,617	4,900
介護予防サービス計画	149	430	199	778
合計	1,201	2,661	1,816	5,678
介護支援専門員 1人当たりの担当件数	33.3	31.6	30.2	31.5

イ 介護度別利用件数

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要支援	合計
利用件数(件)	2,161	1,291	772	443	233	778	5,678
割合(%)	38.1	22.7	13.6	7.8	4.1	13.7	100

## (2) 訪問介護事業

北部事業所、白山事業所において、津市全域を対象に、利用者の自立に向けた支援として、身体介護や生活援助のサービスを実施しました。

特に中山間地域・過疎地域にあたる白山・美杉地域では、住民からの期待も大きいため、積極的な支援に努めました。

### ア 事業所別利用延回数

(単位：回)

	北部	白山	美杉サテライト	合計
要介護	5,720	5,331	2,943	13,994
要支援	252	224	151	627
合計	5,972	5,555	3,094	14,621

### イ 介護度別利用延回数

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要支援	合計
利用回数(件)	6,263	2,448	2,714	1,122	1,447	627	14,621
割合(%)	42.9	16.7	18.5	7.7	9.9	4.3	100

## (3) 通所介護事業

美杉事業所は令和5年3月末をもって通所介護事業を休止しましたが、令和5年度は当事業の休止に係る清算業務を行いました。

## 2 障がい福祉サービス

### (1) 障がい者相談支援事業(特定相談支援事業)

障がいのある方の自立した生活を支えるため、サービス等利用計画書を作成し、福祉サービス利用の支援を行いました。

契約件数等 (単位：件)

契約件数	0
計画作成件数	23
モニタリング件数	27

特定相談支援事業所の数は平成26年当時市内に14か所しかありませんでしたが、令和4年10月には33か所まで増えており、社協のパイロット的な役割は果たせたと考え、令和5年6月30日をもって事業を廃止しました。

利用者については、不利益を被ること無くサービスを継続して受けられるように移管ができました。

## (2) 障がい者居宅介護等事業

### ア 介護給付事業

北部事業所、白山事業所において、障がいのある方が住み慣れた地域で自分らしい自立した生活が送れるように、居宅介護・同行援護の支援を行いました。

事業所別利用延回数 (単位：回)

	北部	白山	合計
居宅介護	2, 205	1, 114	3, 319
同行援護	563	5	568
合計	2, 768	1, 119	3, 887

### イ 地域生活支援事業（市町受託）

北部事業所、白山事業所において、障がいのある方に外出のための移動支援を行いました。

令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が5類になってからは、利用者の希望する買い物の支援等を行うことができました。

事業所別利用延回数 (単位：回)

	北部	白山	合計
移動支援	28	642	670

## 3 地域包括支援センター事業（津市受託）【重点目標4関係】

津北部東及び津一志地域包括支援センターにおいて、高齢者が住み慣れた自宅や地域で生活できるように、介護・福祉・保健・医療等の関係機関や地域の関係者と連携を強化し、包括的な支援に努めました。

また、新型コロナウイルス感染症が5類になってからも、研修や会議は可能な限りオンラインにて開催し、参加者の負担を軽減しつつ地域ケア会議等の充実に努めました。

### (1) 相談件数

#### ア 内容別相談件数

(単位：件)

	総合相談	介護相談	介護保険サービス		その他のサービス	ケアマネジメント等	虐待・権利擁護	その他	合計
			介護	予防					
津北部東	1,188	21	160	136	6	1	3	14	1,529
津一志	899	4	590	196	43	10	11	26	1,779
合計	2,087	25	750	332	49	11	14	40	3,308

#### イ 形態別相談件数

(単位：件)

	来所	訪問	電話	その他	合計
津北部東	238	368	905	18	1,529

津一志	156	754	854	15	1,779
合計	394	1,122	1,759	33	3,308

**(2) 会議等による地域連携・多職種連携等の件数**

(単位：件)

	地域ケア 会議	介護予防 普及啓発 事業	介護支援 専門員支 援研修	認知症 カフェ	認知症サ ポーター 養成講座	その他	合計
津北部東	15	10	3	6	6	8	48
津一志	14	14	2	0	16	3	49
合計	29	24	5	6	22	11	97

**(3) 介護予防プラン作成件数**

(単位：件)

	作成件数	委託件数	合計
津北部東	499	1,690	2,189
津一志	747	2,824	3,571
合計	1,246	4,514	5,760

**4 要介護認定調査事業（津市受託）**

**(1) 介護保険要介護（要支援）認定調査**

津市の指定市町事務受託法人として、調査の正確性や公平性の確保に努め、津市全域の認定調査を実施しました。

新型コロナウイルス感染症の影響により減少していた更新申請の数は、令和5年4月より急激に増加しました。津市からの依頼に加え、他市からの調査依頼も増加したため、本会の調査可能件数をはるかに上回る依頼に対応することが困難となり、その都度、津市と相談・調整を行い、認定調査を実施しました。

(単位：件)

	件数
津市からの委託	11,762
他市町村及び広域連合	265
合計	12,027

※内74件は他市町村よりの直接依頼分

**(2) 認定調査員研修会の開催**

研修名	開催日	内容、参加者数
令和5年度認定調査員新規研修会	オンライン開催 (4月1日～5月8日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>要介護認定の基本的な考え方について</li> <li>認定調査の実施及び留意点について</li> <li>要介護認定審査会における認定調査の役割について</li> </ul>



		(参加者数：職員6人)
令和5年度認定調査員現任者研修会	資料配付による研修(2月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護認定審査会の手順とポイント</li> <li>・一次判定ソフトの基本的な構造</li> <li>・認定調査の基本的な考え方</li> <li>・基本調査項目のポイントと疑義への対応</li> </ul> <p style="text-align: right;">(参加者数：職員22人)</p>

## V 収益事業

### 1 自動販売機の設置

自動販売機の売上による収益は、1,987,270円ありました。収益金は、地域福祉事業の財源に充てるため、社会福祉事業区分へ繰り入れました。

公共施設等への自動販売機の設置 23台(14か所)

## <巻末資料>

### I 法人運営事業

#### 1 円滑な法人運営

##### (1) 理事会・評議員会等の開催

P 3

##### ア 理事会の開催

##### 各理事会における審議事項等

回数	開催日	審議事項等
第1回	6月9日(金)	<ul style="list-style-type: none"><li>・社会福祉法人津市社会福祉協議会定款の一部改正について</li><li>・社会福祉法人津市社会福祉協議会第1回評議員選任・解任委員会の招集について</li><li>・社会福祉法人津市社会福祉協議会評議員候補者の推薦について</li><li>・令和4年度社会福祉法人津市社会福祉協議会事業報告及び決算報告について</li><li>・令和5年度社会福祉法人津市社会福祉協議会補正予算(第1号)について</li><li>・社会福祉法人津市社会福祉協議会第1回評議員会の招集について</li></ul>
第2回	6月26日(月)	<ul style="list-style-type: none"><li>・社会福祉法人津市社会福祉協議会会長の選任について</li><li>・社会福祉法人津市社会福祉協議会副会長の選任について</li><li>・社会福祉法人津市社会福祉協議会常務理事の選任について</li><li>・社会福祉法人津市社会福祉協議会顧問の選任について</li><li>・社会福祉法人津市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の選任について</li></ul>
第3回	9月8日(金)	<ul style="list-style-type: none"><li>・社会福祉法人津市社会福祉協議会会長の職務執行状況の報告について</li><li>・社会福祉法人津市社会福祉協議会常務理事の職務執行状況の報告について</li><li>・社会福祉法人津市社会福祉協議会福祉サービスに関する苦情解決事業における第三者委員の選任について</li><li>・令和5年度社会福祉法人津市社会福祉協議会補正予算(第2号)について</li><li>・社会福祉法人津市社会福祉協議会第2回評議員会の招集について</li></ul>

第4回	12月12日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉法人津市社会福祉協議会定款の一部改正について</li> <li>・社会福祉法人津市社会福祉協議会職員給与規程の一部改正について</li> <li>・令和5年度社会福祉法人津市社会福祉協議会補正予算(第3号)について</li> <li>・社会福祉法人津市社会福祉協議会第3回評議員会の招集について</li> </ul>
第5回	3月14日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉法人津市社会福祉協議会会長の職務執行状況の報告について</li> <li>・社会福祉法人津市社会福祉協議会常務理事の職務執行状況の報告について</li> <li>・社会福祉法人津市社会福祉協議会定款の一部改正について</li> <li>・社会福祉法人津市社会福祉協議会事務局規程の一部改正について</li> <li>・社会福祉法人津市社会福祉協議会経理規程の一部改正について</li> <li>・社会福祉法人津市社会福祉協議会就業規則の一部改正について</li> <li>・社会福祉法人津市社会福祉協議会津市再任用職員就業規則の一部改正について</li> <li>・社会福祉法人津市社会福祉協議会臨時職員就業規則の一部改正について</li> <li>・社会福祉法人津市社会福祉協議会登録職員就業規則の一部改正について</li> <li>・社会福祉法人津市社会福祉協議会育児・介護休業等に関する規程の一部改正について</li> <li>・社会福祉法人津市社会福祉協議会津市成年後見サポートセンター設置及び運営規程の一部改正について</li> <li>・令和5年度社会福祉法人津市社会福祉協議会補正予算(第4号)について</li> <li>・令和6年度社会福祉法人津市社会福祉協議会事業計画について</li> <li>・令和6年度社会福祉法人津市社会福祉協議会当初予算について</li> <li>・社会福祉法人津市社会福祉協議会第4回評議員会の招集について</li> </ul>

理事会出席者数

(単位：人)

回数	理事			監事		
	出席者数	欠席者数	欠員数	出席者数	欠席者数	欠員数
第1回	8	2	0	2	0	0
第2回	10	0	0	2	0	0
第3回	9	1	0	2	0	0
第4回	9	1	0	2	0	0
第5回	9	1	0	2	0	0

P 3

イ 評議員会の開催

各評議員会における審議事項等

回数	開催日	審議事項等
第1回	6月26日(月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉法人津市社会福祉協議会定款の一部改正について</li> <li>・社会福祉法人津市社会福祉協議会理事の選任について</li> <li>・社会福祉法人津市社会福祉協議会監事の選任について</li> <li>・令和4年度社会福祉法人津市社会福祉協議会事業報告及び決算報告について</li> <li>・令和5年度社会福祉法人津市社会福祉協議会補正予算(第1号)について</li> </ul>
第2回	9月21日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度社会福祉法人津市社会福祉協議会補正予算(第2号)について</li> </ul>
第3回	12月25日(月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉法人津市社会福祉協議会定款の一部改正について</li> <li>・令和5年度社会福祉法人津市社会福祉協議会補正予算(第3号)について</li> </ul>
第4回	3月22日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉法人津市社会福祉協議会定款の一部改正について</li> <li>・令和5年度社会福祉法人津市社会福祉協議会補正予算(第4号)について</li> <li>・令和6年度社会福祉法人津市社会福祉協議会事業計画について</li> <li>・令和6年度社会福祉法人津市社会福祉協議会当初予算について</li> </ul>

評議員会出席者数

(単位：人)

回数	評議員			監事		
	出席者数	欠席者数	欠員数	出席者数	欠席者数	欠員数
第1回	12	2	1	2	0	0
第2回	13	1	1	2	0	0
第3回	11	3	1	1	1	0
第4回	11	3	1	1	1	0

## II 地域福祉事業

### 4 地域福祉教育推進事業

P16

#### ウ 福祉協力校推進事業

##### 福祉協力校名

小学校			
養正小学校	白塚小学校	榊原小学校	香良洲小学校
修成小学校	栗真小学校	立成小学校	一志東小学校
南立誠小学校	片田小学校	上野小学校	一志西小学校
北立誠小学校	大里小学校	黒田小学校	家城小学校
敬和小学校	高野尾小学校	千里ヶ丘小学校	川口小学校
育生小学校	西が丘小学校	豊津小学校	大三小学校
新町小学校	豊が丘小学校	芸濃小学校	倭小学校
藤水小学校	誠之小学校	明小学校	八ツ山小学校
高茶屋小学校	成美小学校	草生小学校	美杉小学校
神戸小学校	桃園小学校	村主小学校	(45校)
安東小学校	戸木小学校	安濃小学校	
楡形小学校	栗葉小学校	明合小学校	
中学校		高等学校	義務教育学校
橋北中学校	一志中学校	セントヨゼフ女子学	みさとの丘学園
西橋内中学校	白山中学校	園高等学校	(前期課程)
南郊中学校	美杉中学校	高田高等学校	みさとの丘学園
西郊中学校	(16校)	久居高等学校	(後期課程)
一身田中学校		一志学園高等学校	(2校)
一身田中学校国児分校		白山高等学校	特別支援学校

セントヨゼフ女子学園 中学校 久居中学校 久居西中学校 久居東中学校 朝陽中学校 芸濃中学校 香海中学校		(5校)	聾学校 盲学校 稲葉特別支援学 校 (3校)
---	--	------	------------------------------------

## 6 一般介護予防事業

P 1 9

### ア 転倒予防教室

開催地域及び参加者数

(単位：人)

開催日	開催地域	参加者数	開催日	開催地域	参加者数
4月27日(木)	津	75	10月23日(月)	香良洲	12
5月8日(月)	香良洲	13	10月26日(木)	津	80
5月25日(木)	津	71	11月16日(木)	津	75
6月22日(木)	津	70	11月17日(金)	久居	7
7月12日(水)	久居	15	12月21日(木)	津	60
7月14日(金)	河芸	14	1月5日(金)	安濃	17
7月27日(木)	津	78	1月11日(木)	美杉	13
8月7日(月)	香良洲	8	1月25日(木)	津	65
8月24日(木)	津	77	2月21日(水)	白山	33
8月25日(金)	安濃	15	2月22日(木)	津	55
9月4日(月)	香良洲	9	2月22日(木)	美里	7
9月28日(木)	津	80	3月8日(金)	芸濃	15
10月4日(水)	一志	18	3月28日(木)	津	63

P 1 9

### イ 認知症予防教室

開催地域及び参加者数

(単位：人)

開催日	開催地域	参加者数	開催日	開催地域	参加者数
4月21日(金)	津	23	9月14日(木)	芸濃	24
5月19日(金)	津	17	10月20日(金)	津	10
5月24日(水)	美里	25	10月27日(金)	美里	14
6月1日(木)	白山	35	11月16日(木)	白山	25
6月5日(月)	香良洲	7	11月17日(金)	津	8
6月16日(金)	津	18	11月24日(金)	芸濃	18

6月21日(水)	美杉	23	12月8日(金)	河芸	14
6月29日(木)	安濃	16	12月15日(金)	津	11
7月6日(木)	香良洲	24	1月19日(金)	津	18
7月21日(金)	津	11	1月24日(水)	久居	12
8月3日(木)	一志	35	2月5日(月)	河芸	21
8月18日(金)	津	11	2月9日(金)	津	13
9月6日(水)	一志	22	3月15日(金)	津	15
9月8日(金)	津	14			

P19

ウ 家族介護教室

開催地域及び参加者数

(単位：人)

開催日	開催地域	参加者数	開催日	開催地域	参加者数
6月4日(日)	久居	3	12月1日(金)	一志	11
7月2日(日)	芸濃	13	2月28日(水)	美里	11
10月30日(月)	美杉	13			

### III 生活支援事業

5 生活福祉資金貸付事業（低所得者支援事業）

P33

ア 通常相談件数及び貸付件数

(単位：件)

	津	久居	河芸	芸濃	美里	安濃	香良洲	一志	白山	美杉	合計
相談件数	138	23	2	3	1	0	0	1	6	1	175
貸付件数	56	6	0	0	0	0	0	0	5	0	67

6 生活困窮者対策支援事業

P35

緊急食糧提供事業地域別件数

(単位：件)

	津	久居	河芸	芸濃	美里	安濃	香良洲	一志	白山	美杉	合計
提供件数	213	27	3	3	1	1	0	3	2	0	253